

館 報

おおく夫

おもな内容

- 2面……新年のごあいさつ
- 3面……新年への期待
- 4面……西欧五ヶ国を視察して
- 5面……公民館活動あれ・これ
- 6面……たこあげ大会 俳句
- 7面・8面……みんなの広場

発行編集 大熊町公民館
印刷所 新栄社写真美術印刷



よい子の
餅つき

ねじりハチ巻きして ベッタン
タスキをかけて ベッタン
よい子の餅つき ベッタン
ベッタン ベッタン ベッタン
よい子の餅つき ベッタン
ベッタン
大声でふざけたりして ベッタン
先生の声も ベッタン
よい子の餅つき ベッタン
ベッタン ベッタン ベッタン
よい子の餅つき ベッタン
ベッタン
正月近いぞーラ ベッタン
冷たい風も ベッタン
流れる雲も ベッタン
ベッタン ベッタン ベッタン
今日はたのしい ベッタン
ベッタン

—写真は 大野幼稚園の餅つき大会—

新年のごあいさつ 昭和五十三年元旦

教育長 太田芳一郎



明けましておめでとうござい
す。年頭に際し、昭和五十三年が
大熊町にとりまして又私達町民に
とりましても輝かしいよい年であ
りますようにお祈りいたします。

教育関係につきましては町民の皆
様方の深い関心とご理解により円
滑に推進されておるところでござ
います。昨年三月には大野幼稚
園舎の完成、同九月には熊町幼稚
園建設着工、その他関係各種事業
が順調に進展しまして昭和五十二

年を送ることができましたことは
積極的にとりくんでいただきました
た町長さん始め、執行部の方々と
絶大なご支援、アドバイスを頂き
ました町議会、そして町民の皆様
方のご声援の賜と深く感謝を申し
上げる次第でございます。昭和五
十二年度教育委員会重点施策の策
定につきましては三月中には事務
作業を終了し四月からは事業の完
全実施に入れるように進めて参り
たいと思っております。さて新年度の抱
負を申し上げますが、
幼児教育については近時幼児教育
そのものの認識により父兄の要望
の高まりから大熊町の幼児数に対
する就園率は九十三・三%と郡内
では最右翼にあり、全国でも就園
率の高い福島県の七十・一%をは

るかに凌いでおります。大野・熊
町両園舎の完成により内容施設の
充実を図りまして、情操そして身
体づくりの幼児教育を推進して参
ります。ただ、お願い申し上げます
のは、現在スクールバス運行体
制は、他町村から見ると、サー
ビス過剰とも云い得る二段運行を
実施しており、これ以上の停留所
の増設はでき得ない状況にありま
すので、ご理解いただきたいと思
います。小学校については大野小

学校は町内唯一の木造校舎であり
県の実施する耐力測定の結果に
より改築を町にお願ひしてありま
すが県の判定待ちと云ったところ
です。熊町小学校につきましては
体力づくり指定校以来軌道にのつ
た計画により学力体力共々の向上
を旨としておりますが、施設の整
備は補修部分を計画的に行ないよ
りよい教育環境の整備に努力いた
します。大熊中学校においては体
力づくり推進校によって研鑽が実
を結び中体連各種行事には目を見
張る成果を納めたが、今後新校舎
に以合う教育機器の整備により一
層の学力向上を目指してゆける環
境づくりをして行きたいと考えま
す。社会教育については需要に応
じきれない程の町民要望がありま

すが、中でも社会体育については
学校施設開放によっても間にあわ
ず一部にご迷惑をおかけしてあり
ますが、よりよい改善策を検討し
てまいります。尚文化活動面にお
きましても公民館事業の中でスム
ーズに行なわれておりますが、文
化財調査についても昨年度未発足
いたしました町史編集委員会と併
せて力を入れた事業を進めて参り
たいと思っております。大熊町史編集は
完結の目標を昭和五十五年度とい
たしましたが、町民の皆様方から
も種々貴重な、「ご意見」「資料提
供」などのご協力をお願い申し上げ
ます。以上新年を迎えるに当り
まして、所信を申し述べましてごあ
いさつといたします。

謹賀新年

- | | |
|--------------|-------|
| 教育委員 長 | 松本 幸一 |
| 社会教育委員 長 | 愛川 一 |
| 公民館運営審議会委員 長 | 渡辺 清 |
| 体育指導委員 長 | 松本 六郎 |
| 体育協 会 長 | 志賀 秀一 |
| 文化財調査委員 | 一 同 |
| 館報編集委員 | 一 同 |

今年、社会教育の充実と 社会教育委員長 愛川 一



新年おめでとうござい
ます。

社会教育委員長として五年目の
新春を迎えるに当りひとことご挨拶
を申し上げます。

急激な社会構造の変化に対処す
るため当町においても社会教育の
内容充実こそ特に急がねばならな

いと思ひます。公民館を拠点とし
協力、対話そして教養を高め社会
に貢献する人材の育成、指導者の
養成を主眼として過去四年間、私
なりに努力して参りましたが、社
会教育の多様性からその実績は目
に見えず益々その重要性の感ぜら
れるとき責任の重大さに身のひき
しまるのを覚えます。今年こそは
更に自分自身に鞭打って胸襟を開
き地域社会の皆様と共に語り、共
に考えながら激動する社会情勢を
のり越えて明るく住みよい大熊町

図書室 あんない

この程、公民館では新刊図
書をたくさん購入し図書室に
備えつけました。子供向きか
ら成人向きまで各種とりそら
えてあります。子供づれ、家
族づれでお気軽にご利用下さ
い。

建設の為、五十三年こそ社会教育
委員一同、より一層力を合せ目的
達成へ向って全渾を尽して頑張り
たいと思ひます。皆様の深いご理
解とご協力を切望いたします。最
後に町民各位のご多幸を心からお
祈り申し上げご挨拶といたします。

新年への期待

農業に生きる

農業経営 石田宗昭



二百カイリ、円高、ドル安等に悩まされた五十二年、農家にとっては厳しい減反。五十二年はこれから農業はどうなるだろうか、私達の生活はどうなるだろうかと不安いっぱいでありますが、それだけにまた自分自身にきびしくなれど、カツを入れて新しい年を迎えております。いま世間は不況、不況と騒いでいます。しかしそれ以上に農業をめぐる情勢は厳しいのです。この厳しい農業でも、反面すばらしさもあります。自然と接する喜び、作物を育てる喜び、そして収穫の喜び、これらの過程で数多くの困難にぶつかっては乗り越えるのです。しかしそんなきれいな事はありません。農業が「カネ」にな

で消費者にとっても安くたくさん食べてもらえるような方法はないものか勉強するとともに、良い農産物をたくさんとるようがんばります。ここで私達農氏が考えなければならぬことは従来のような農業経営のあり方も五十二年は当然転換を迫られることになりましよう。こゝろで背中をしゃんと伸ばしてあなたまかせ式の考え方を捨てないかぎり農業はじり貧になる事から逃れられないと思えます。お互いがんばろう。

商工会発展のために

大熊町商工会長 中島重郎



昭和五十三年の新春を迎えるに当りいささか愚見を申述べたいと存じます。

昨五十二年度、政府において、経済成長目標額六・七%台を死守すべく日銀の公定歩合を連続三回も引下げ一般金利の引下や公共投資の追加を二兆円も増額して国内需用の拡大を図った様ですが、人類始って以来の資源エネルギー有限時代を迎え否応なく、かつて経験した事のない大きな転換期に立たされて、かたて加えて円高ドル安のあおりをまともに受けて国内では、一時間毎に二十社、千五百人


の失業者が出、県内でも企業倒産件数は、昨年九月末で百四十二件で、暗いトンネルを抜ければ明るい希望の岸が見える、と云う状態ではなく、長く、低迷した状態が、何時迄続くか、見当もつかない昨今であります。我々にはこの構造不況と円高のダブルパンチに如何に対処して行く事ができるのだろうか?……上記問題に対処する為には、当町にても町並の裏側に通路を早急につくり道巾を広げ一部駐車のできる様にすることが必要で、駐車場の増設は大型店に対処する唯一の手段と考えられる。

そして中小企業倒産防止対策緊急融資制度を創設され、連鎖倒産防止の為緊急に必要な融資基金制度資金の活用が必要であり、福田改造内閣への期待は一層大きい。

交通事故への願い

一滴の酒が狂わす
目と心

新年は無事故で楽しい生活



小規模工業の育成と

鉄工所経営 伊藤丈夫



オイルショック以来の不景気に円高の追打と、鉄工業の前途は、衆感を許されない状態にある。当地においては、長期の不況にも拘らず、原子力発電所の工事があり、マスコミ等で宣伝されている程には、危機感を持たなかったのが実状である。

所が、大熊の発電所工事、六号機と、保修関係を除いては、ほぼ完了し、富岡原発、広野火力発電所の、鉄工、配管等の工事は約一年のブランクがあるし、急に不況風が身にしみ、今更ながら企業体質改善の停滞を反省している。

今後、政府による景気テコ入れ策の効果も出て来ようが、果して私共末端企業が、如何程その恩恵にあずかれるのだろうか。

お出かけは
ひと声かけて
カギかけて



常々感じている事ではあるが、当町に生じる諸々の工事において、地元業者が、目立って少ない事である。大規模な工事には下請けとして、小規模な工事は優先的に発注してもらえないものだろうか。設備、技術等の未熟さを懸念される向きもあろうが、今までは何とか消化して来たつもりである。

企業の育成強化は当事者の努力は勿論ではあるが、現在の厳しい状況を見ると、甚だ心細いものがある。

春風のそよぎを待つ新芽のように、行政及び、関係各位の温かいご指導、ご協力を期待している。

責任と情熱のある教育

大熊中学校長 小野田 宗 郎



あけましておめでとうございませう。旧年はいろいろご指導ご鞭撻をいただきありがとうございます。心からお礼を申しあげます。次第でございます。

本校は、文部省の指定による「体力づくり」の研究をすすめて参りましたが、今年はその三年目として研究のまとめをする年であり

ます。

従来とすれば画一的な知識の詰めこみ教育にかたよりがちであった弊害に積極的にとりくみながら知・情・意・体の調和のとれた教育の推進をめざして「ひとりひとりの体位に相応した体力づくりにいそむ生徒」をテーマに教師と生徒が一体となって努力を続けてまいりました。すばらしい成果が期待できると思います。

しばらく現場をはなれていた私にとつて、昨年はすべてが新鮮な印象となつて心に残っております。すばらしいことの多い中で今後改

善をしなければならぬいろいろな問題に気づくことができました。その一つは、学習指導の近代化、

進めなければならないということであり、幸い大熊町教育委員会で教育機器等の内部設備の充実による教育の質的向上、特に生徒の学力向上の推進を重点施策としてとりあげておりますので生徒が生き生きと活動できる授業への改善を学校の課題として努力したい

健康な家庭づくり

大熊町役場保健婦 坂本 ヤイ



察して得るところが多かったです。私達の旅程は各国の政府州政府公社、例外として西ドイツ褐炭探鉱、会社の説明、現地案内、農家訪問、

西欧農業構造改善事業視察報告

西政五ヶ国を視察して 大熊町長志賀秀正

ですが、皆お歴々の方だからばかりだったが、いづれにもわかに身障者に変身（啞で聾）その上文言で

めない者でも音楽を解したのしむことができるように、私なりに視

と考えております。

いろいろと考えてくると教育ということとはほんとうにむずかしいことであり、先生方の仕事は苦勞も多く大変であると思います。しかし、生徒とのふれあいの中でいろいろと自らも学ぶことの多い辛い職場であると思つておもう。生徒ひとりひとりの教育に責任と情熱をもって努力することを新しい年への期待にしたいと思います。

あけましておめでとうございませう。私がこの町に就職したのが昭和三十八年、当時は保健婦が二名で人口からいっても適当な数であつたが、昭和四十一年七月からは私一人となり自分なりに活動内容を

検討し、業務を進めて参りました。保健婦一人です。自治体に働く場合、自分の思い通りにならず、計画はあくまで計画にすぎず、保健婦であると同時に町の職員、国保の職員であるというさげがたい歯車

の要望に応えるべく最初に手がけたのが乳幼児、妊婦検診の定期的実施、未検診者への訪問です。

お知らせ

▼スキー教室

期日 一月二十一日

二十三日(会費八千円)

場所 山形蔵王スキー場

期日 二月五日

(会費二千五百円)

場所 猪苗代スキー場

▼婦人学級

日時 一月二十三日

午後一時

場所 大熊町公民館

▼高齢者大学

日時 一月二十日午前十時

場所 大熊町公民館

▼家庭教育学級

日時 一月二十七日

午前九時三十分

場所 大熊町公民館

保健指導とは人の心のふれ合いの場における働きかけであり、相手の心の窓を開くことによつて病める人の自発的決意を促すことにあると思います。今年こそ健康を自分で守るという意識の高揚に努め、相談内容の充実、結核検診については累積未検診者の追跡、また成人病に対しては知識の普及と検診体制の強化をはかる一方母子面では妊婦、未熟児等の家庭保健指導の充実をはかり具体的な方法を検討しつつ住民意識の向上に努め健康で明るい町づくりに一歩一歩前進して行きたいと思つてます。





野上の里から谷川にそって日隠山に登る長い沢を、里の人たちは長沢とよんでなつかしんできました。里の人々は、春は沢に入ってワラビやゼンマイやシドケ、タラホなどの山の幸を食膳にのせ、秋にはもみじした沢を深くわけ入ってクリを拾い、キノコをとり、冬はタキギをとってくらしをたてていました。長沢こそ里人にとって心のふるさとであり生活の場でもあったのです。

谷川の石ころ道を七町

昭和52年度

公民館活動

あれ・これ



親子登山

第一回目は安達太良山へ、第二回目は11月13日霊山へ登山。お父さん、お母さんと一緒に汗を流して頂上へ、そして昼食のおいしさも格別。



文化展

わが子の作品におもわずニコリ。毎年町内の文化団体より協力を得て実施。文化展は愛好者から心待ち。

長沢の滝

くりの名人が、この木でタルをつくったら日本一の酒ができるだと思つてなあ、七人のこびきをつれてき、七日のあいだひいたが、ひいてもひいても倒れなくてなあ、こびきたちはおっかなくなつて七日目の夕方どこかに逃げてい

(約七五〇m)ほど登つたところに、うっそうと生いしげった樹木にかこまれた谷川が二丈二七m)あまりの断崖から一年中変りない水しぶきをあげており、沢にわけ入った人たちのいいの場となつていました。

その日の真夜中ごろ、野上の里に大風が吹いたと思つたら、長沢の方角に大木の倒れるような地ひびきがしたので、朝早く行つてみたら、大杉が滝つぼに倒れこんで、冷たい水にうたれていたので、これはきつと神木なんだということになつてなあ、みんなで大杉のあつた丘に祠をたてて、木の神、山の神、水の神を祭つただと。

酒つくりの名人はなあ、それからあと、酒をしこんでもしこんでも失敗するもんで、毎晩毎晩滝つぼに出かけては祠におまいりをして七日七夜水ごりをとつていのつたら、やつと元通りの酒ができるようになっただど

(民話・苦麻川より)

豆剣士が活躍

剣友会の指導で剣道教室を開講 毎週土・日 井戸川先生ほか多数の指導者により、参加者たちは心身の鍛錬に余念がない。そして豆剣士たちは町民体育祭にも花を添えてくれた。



集う喜び...高齢者大学

月に一度の集いが待遠しい。大熊町の高齢者大学には年齢65歳以上の方々が参加し、事業計画にもとづき毎月学習が行われている。写真は富岡町の高令者との交歓会。



料理教室

手づくりのごちそう、この料理こそ家庭の味である。



クスリの正しい使い方

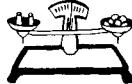
① 使用前にかならず説明書をよく読む

用法・用量、効能・効果や使用上の注意などが書いてありますので、よく読んでから使用する習慣を身につけましょう。



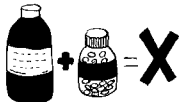
② 用法・用量を守る

クスリの使用は、用いる量と非常に深い関係があり、まちがって用いると有害な作用を生ずるおそれがあります。定められた用法・用量を守りましょう。



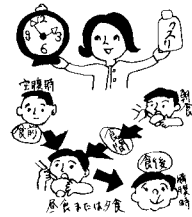
③ 併用を避ける

クスリをむやみに何種類も併用すると思わぬ副作用があらわれたり、病気の正確な診断・治療ができなくなることがあります。自分勝手なクスリの併用はやめましょう。



④ クスリをのむ時間を守る

きめられた時間を守らないと、効果がなくなったり、強すぎて副作用をおこす心配があります。



⑤ 特異体質の人は……

じんましん、かぶれ、ぜんそく等アレルギー体質の方は、思わぬ事故をひきおこすことが時にありますから、このような方は、事前に医師または薬剤師に相談してクスリを求めないようにしましょう。



町民マラソン大会

初めての試みとして実施した町民マラソン大会は、参加者から意外と好評を拍した。そして小雨降るなか力走された次の方々々が上位入賞された。

▶ 4 kmコース	中学生の部	1位 高橋 隆	2位 大内一正
	一般女子の部	1位 押田民子	2位 中原秀子
	壮年の部	1位 赤井光晴	2位 大内正美
▶ 8 kmコース	高校の部	1位 高橋 清	2位 藤森永喜
	一般Aの部	1位 志村充男	2位 品田健也
	一般Bの部	1位 佐々木実	2位 結城松雄

大熊中学校体育後援会から

大熊中学校体育後援会設立と同時に入団のユニホーム購入に当りましては、町民各位の絶大なるご協力により、予想以上の多額を寄せられ、予定通りユニホームを新調できましたこと厚く御礼申し上げます。ここに紙面をおかりして収支決算をご報告いたします。なお、残額については破損した場合のユニホーム購入費にあてることになっております。

大熊中体育後援会長 坂本 金義
大熊中PTA会長 神谷 直隆
大熊中学校長 小野田宗郎

■総収入	1,875,500円		
■総支出	1,241,475円		
■残額	634,025円		
■支出内訳			
野球	201,400円	バスケット	146,225円
陸上	142,500円	卓球	68,400円
ソフト	107,250円	バドミントン	101,300円
剣道	81,800円	バレーボール	137,700円
テニス	115,000円	応援団	139,900円
		計	1,241,475円

模型飛行機 たこあげ大会

つぎの要領により行いますので多数ご参加下さい。

主催 大熊町公民館
大熊町青年会
とき 一月三日 午前九時
ところ 大熊中学校庭

参加資格等

小学生の部 (六年生以下)
中学生の部
高校生・一般の部
各部門共三位まで賞品を贈ります。

参加条件

たこあげ大会に出場する「たこ」は手づくりのものとする。

俳句

猪井静枝

郭公に深きねむりを呼ばれけり
泰山木天に向いて匂いけり

菅野ミヨ

友ときく山のいで湯の蟬しぐれ
灯ちゃんも花も供物も雨の盆

木村蓉子

華やぎしダリヤ一夜の雨に伏す
幼な客蚊帳珍しく寝につけり

鎌田光子

遅れつつ子らは螢を追いゆけり
つぶやくは背の子の寝癖裁の路

結城千代子

新調の着物や孫の盆おどり
夏休み終りて我が家静かなり

佐久間信子

屋上や朝日の限り葡萄園
登山馬打並びたり秋日和

渡辺政美

寂鮎のうでかぬ影の後知らず
大壁の殺風景に夜長の灯

高野昭二

灯の揺るて聞き馴れし声初詣
初詣知るも知らぬも声かけて

短歌、俳句等をつくられている方は、是非原稿を公民館にお寄せ下さい。先生の添削を受けることもできます。俳句会等への入会も案内いたします。





真の強靱さとは何か

長い夏休みも終り、子供たちの精神や肉体にあるたくわえができたであろう八月の未日に、中学二年生全員を引率して磐梯山（一八一九m）に登山してみた。宿舎の国立磐梯青年の家を出発したとき秀峰磐梯山は雲一つなく眼下に見おろす猪苗代湖は鏡のように横たわっていた。この天気では子供たち全員を山頂まで連れて行ける。私は内心ほくそ笑んだものです。始めの登りの頃は絶えず笑声もきこえ、にぎやかなものがあつた。でも一合目がすぎ登りがだんだん急峻になってくると子供たちの

ぎやかな笑い声は絶え、私の背後には荒い息と、水、水、と叫ぶ声と、もうダメだと坐り込む子供たちの姿が目に入ってきた。先生、俺、眼の前が何も見えねえや」と岩にくずれる男の子にとつておきの水を飲ませ、じつかりしろ」とついでなつた。女の子も白い眼をして高山植物どころではない。三合目、四合目とだんだん人数が少なくなり、頂上に立つたのは半数をちよつと上まわる人数だつた。私の失望は大きかつた。登頂者の半分以上が女の子であり、日頃たくましさを誇る運動部のわんぱく

ある朝のこと、バス停留所であるお年寄りに出逢つた。その日はちよつと小雨が降つていてうすら寒い日だつた。お年寄りはバスの時間に遅れまいと、くつ下をはかないで手にもち走るようにして来た。きつとくつ下をはく時間がな

小さな思いやり

現代の病弊とは何か。大人も青

年も子供も老人も、思索するよりはテレビ、読書よりもマンガ、歩くよりは車、と万事が手近で便利なものとなつておりはしないだらうか。

松本広美（下野上一区）

落穂拾い

稲作は機械化され、落穂拾いはもはや過去のものとなつてしまつた。しかし私宅ではまだ大型機械を使用していないのでタンポには多くの穂が落ちていた。

私は折をみてはそれを拾い集めていたが、家人はそんなことするなという。しかし折角つくれたお米をそのまますててしまふのは勿体ないと思つて集めて精米したら二斗余りになつた。家族はおいしいといつて喜んだ。モチ米もまじつていたのでうまいはずだ。

私はミレーの絵が好きだ。その中でも「落穂拾い」がいい。あの絵の意味するものは体験なくしては理解できない。私は毎年落穂拾いをつづけたらと思つている。

（一老農）

監督の努力

十一月下旬に行なわれたバレーボールワールド杯の、日本対キューバ戦を、テレビでみた人が多いと思う。私もその一人である。

決勝リーグでは日本が勝つたものの、予選リーグでは日本が負けました。このキューバチームの強いのにびっくりしたが、それよりも、こ

の対戦中に、解説者が話していたキューバチームの監督イレーラ氏の言葉に、深い感銘を受けた。それは、かつて日本女子バレーチームの名監督松平氏が、イレーラ監督に、「どのようにして、こんなに強いチームに育てたのか」という質問に、イレーラ氏は、「監督は選手以上に努力することですよ」と答えたことばである。

ただ練習をさせ、技をみがくだけでなく、監督としてあらゆる方面にわたる配慮と努力が、選手への信頼を生み、大きな力と和となり、試合にはチームとしてより強力な力が発揮できるんだと知つた。

短歌

杉内政美

山梨に入りて憂はちりもなく
富士の雄姿は我等を迎えむ

五合目に登り来れば半弦の
月は高峯を清くかすめり

町民号石和の夕膳に集うれば
なお望郷の流れ山節

大川原 志賀隆文

（日の丸の好きな男）

出合いを大切に

私は長の旅をする時、隣にいる見知らぬ人と話すようにとめてみる。それには最初の二分間がものをいう。この間に話しかけないと別れるまで無言の行になってしまう。

先ず隣に坐る時、「失礼します」とか、「どちらまでですか」とかことばをかける。すると何らかの返事が返ってくる。車中はお互い退屈なのだから話はずむ。

先年北海道旅行の時であった。私はひとり団体から外されて他団体と同席することになった。私は自己紹介をして相手に聞いたら富

山県の人たちであった。私は富山県には何回も行っているので大体のことは知っている。また私たちの部落の先祖は富山県出身である。こうして私は原町から青森まで何人もの人と話した。チューリップの作り方も教えてもらった。

終戦後海外引揚げの時、向い合って坐っていたおばあさんは大川原の人であった。空腹の時、いただいたサツマイモのおいしかったこと。

ハワイの白木屋に二世の一人が退屈そうにただずんでいた。私たち二人はこの老人と三十分程

文化財探訪記

過般、県教育委員会主催による委員研修会出席を機会に会津方面の文化財を探訪することにした。

喜多方市では熊野神社の長床一八〇畳のすばらしい広大な拝殿、鎌倉時代の作、修験道(山伏)の行事やおいのりをした道場であった。太い円柱が数十本たち並び三方が吹き放しになっている。又奥州最古の銅鉢もある。

坂下町には多くの文化財があるが、塔寺の立木観音を参拝した。柳津町では日本三虚空像の一つ福満虚空像、徳一大師の作といわれる。農家にも湯をひいた温泉町というので宿る予定であったが、

話した。彼は大へん喜んで、アメリカ建国二百年記念硬貨一枚ずつくれた。お金をあげようとしても受け取らなかった。よほどうれしかったにちがいない。あげれば数限りなくある。出合いは大切にしたいものである

(旅する人)

健康管理

腰が痛い、肩がこる、足が痛い神経痛だと言つて、まわりの人がよく病院やマッサージに出かけるのを他人事として気にも止めずにきき流していた私でしたがごときは寒さに入って、調子がおかしい

堂とこのお経である。前もって申し込んでなかったので拝観できなかつたが、天海和尚の両親の墓を拝むことができた。若松市内では太田教育長さんの先祖ゆかりの芦名氏の墓参りをした。松平氏の堂々たる墓と象徴的にひっそりと静まり返っていた。敗軍の将黙して語らず、標葉氏の墓と通ずるものがある。

最後は武家屋敷、数億の経費をかけて再現したこの壮挙。観光用であるにしてもすばらしい文化財である。湯川町、金山町、磐梯町等多くの文化財があるが、時間もなかったので次の機会にゆずることにした。(松本幸一)

編集後記

◆明けましておめでとうございませう。編集室から新年のお祝詞を申し上げます。昨年は「よりよい館報を」と編集陣一丸となって努力して参りました。今年もより一層頑張りたいと思います。皆さまのご協力、ご声援をお願いします。

◆人生の祝祭儀式の中に「喜の字の祝」八十八才の誕生祝「白字の祝」九十九才の誕生祝がある。白と九十九にあたる所から「白字の祝」の名がでたとされている。まことにおめでたい限りである

◆館報も発行回数を重ねること九十九回、まさに白字の祝である。いまこの九十九号の編集を終え感慨無量なものがございませう。幾多社会の風雪に耐えこままで生き続けてきたということは皆さま方のご声援の賜であり先輩各位の努力の結晶だと思つた。

◆陽炎の燃える三月には「館報一〇〇号記念特集号」をお届けできると思っています。編集委員一同張切っておりますのでご期待下さい。

◆館報の原稿をお寄せ下さい。要領は四百字詰原稿用紙一枚程度で一、主張、産業、教養、文芸に関するもの何でも結構です。

二、政治的な色彩をもたないもの、個人非難に属する抽象的なもので常に建設的なもの。

三、政治的な色彩をもたないもの、個人非難に属する抽象的なもので常に建設的なもの。

四、政治的な色彩をもたないもの、個人非難に属する抽象的なもので常に建設的なもの。

五、政治的な色彩をもたないもの、個人非難に属する抽象的なもので常に建設的なもの。